

橋本秀樹教授は、下記研究活動の功績が認められ、兵庫県科学賞を授賞されました。

【光合成初期反応・人工光合成系の光機能解明に関する先導的研究】

・光合成色素カロテノイドの光励起状態の物性に関する研究から、人工光合成による次世代燃料開発へと研究を発展。

・カロテノイド色素の物性物理に関する国際的な権威として、研究成果を権威のある学術雑誌に発表。

・H27、関西学院大学理工学部環境・応用化学科の主任教授として、新学科の立ち上げに貢献。任後も、人工光合成による次世代燃料開発を推進。

また、橋本先生は大阪市立大学に所属していた2008年に「2007年 基礎錯体工学研究会賞」を「光合成系の超高速測定と人工光合成膜の構築」の研究にて授賞されています。